

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 第1回所沢市スポーツ推進審議会		
開 催 日 時	令和5年5月11日(木) 午後2時00分から午後3時40分まで		
開 催 場 所	所沢市役所6階 601会議室		
出 席 者 の 氏 名	・宮寺敏雄 ・五十峯のぞみ ・野村健二	・矢嶋奈津子 ・綱木一 ・青木佳弘	・平山邦明 ・村田敏次
欠 席 者 の 氏 名	・鈴木克彦 ・大前仁奈		
説 明 者 の 職 ・ 氏 名			
議 題	(1) 協議事項 ・令和5年度スポーツ団体補助金・交付金の交付について (2) 報告事項 ・第2次所沢市スポーツ推進計画における進捗状況について ・令和5年度主な事業予定について ・その他		
会 議 資 料	(1) 会議次第 (2) 所沢市スポーツ推進審議会委員名簿 (3) 資料1 令和5年度スポーツ団体補助金・交付金 (4) 資料2 第2次所沢市スポーツ推進計画 (5) 資料3 第3次所沢市スポーツ推進計画(素案) (6) 資料4 令和5年度スポーツ振興課所管事業 (7) 資料5 ゴールボール体験会 (8) 資料6 所沢市ゆかりのアスリート一覧・応援事業		
担 当 部 課 名	教育総務部 教 育 長 中島秀行 部 長 千葉裕之 次 長 池田 淳 スポーツ振興課 課 長 三上佳明 主 査 糟谷明美 主 査 清水和彦 主 任 鹿島弘美	指導主事 貴志健司 主 査 森澤博晃 主 査 平沼克典 主 事 吉岡里佳子	
	教育総務部 スポーツ振興課 電話 04(2998)9248		

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	午後2時00分、スポーツ振興課事務局により開会。
教育長	委員10名に対し、教育長が委嘱状を交付した。
教育長	教育長あいさつ
事務局	事務局自己紹介
	<p>本日は、10名の委員が出席のため、会議は成立する。</p> <p>議事についてはスポーツ推進審議会条例第5条第2項の規定により、出席委員の過半数の賛成で議決される。</p> <p>「所沢市の会議の公開に関する指針」に基づき公開ということでお知らせしているため、了承願いたい。</p>
会長	会長あいさつ
事務局	<p>1点目 会議の記録方式については、要約方式とすること。</p> <p>2点目 発言者の記載方式については、個人が特定されない「委員」という表記で記載すること。</p> <p>3点目 会議録の確定については、「会長の承認」により確定としたいがいかがか。</p>
会長	<p>会議録について3点お諮りする。事務局の説明のとおりで良いか。</p> <p>(一同承認)</p>
会長	<p>傍聴者の確認をお願いします。(傍聴者あり)</p> <p>所定の手続きを行う。</p>
会長	資料の確認を事務局をお願いします。
事務局	(本日の資料について説明した。)
事務局	<p>(1)協議事項</p> <p>「①令和5年度スポーツ団体補助金・交付金の交付について」 (資料1について事務局より説明した。)</p>
会長	今の説明について質問や意見等はあるか。
委員	所沢シティマラソン大会実行委員会の団体決算額について、補助金額の4倍近い金額になっているが、なぜか。

事務局	所沢シティマラソン大会実行委員会においては、市の補助金のほか、大会参加費、協賛金などの収入があるためである。
委員	(仮称) 所沢市スプリントフェスティバル実行委員会への交付金について、平成30年度に終了した陸上競技選手権大会をフェスティバルとして開催とあるが、フェスティバルとスポーツが結びつかないように思うのだが、スポーツの補助金として支出してよろしいのか。
事務局	あくまで、公認の陸上競技場で実施する公認記録となる陸上競技の大会である。大会名については、現在仮称となっており、今後実行委員会にて決定する。今まで陸上競技選手権大会という硬いイメージで、ファミリーで参加していただくことが少なかったため、お祭りのような要素を取り入れ、子どもから年配の方までが参加でき、陸上に親しむイベントに生まれ変わらせたいという思いから、フェスティバルという名称になっている。
委員	各種スポーツ大会参加補助金について。 この補助金は、メジャーなスポーツに限られるのか。
事務局	アマチュアの各種スポーツ大会であれば、対象になる。対象範囲等は交付要綱があるので、これに照らして交付の可否を決定している。
委員	所沢市児童生徒体力向上推進委員会は、児童生徒の体力向上を図り、運動好きになってもらうことを目的として、20万円弱で活動されているようだが、これで目標達成が可能な金額なのか疑問である。体力づくり市民会議とどう違うのか。統合すれば、もっといろいろなことができるのでは。
事務局	市全体として、体力を向上させるための手立てを講じているが、目標値には達していない。所沢市児童生徒体力向上推進委員会について、補助金もなく活動している自治体もある中、会の事務局を担当している立場としては、大変ありがたいと感じている。
会長	体力づくり市民会議は、ニュースポーツをはじめ幅広い世代にスポーツに親しんでもらうという視点で事業を行っている。
委員	所沢シティマラソン大会について、参加定員を増やすことで収入を増やすことは考えていないのか。
事務局	コースや収容バスなど様々な要因から、現在のところ、増やす予定はない。
会長	今後、様々な検討を進めていく中で、より多くの方に参加していただけるようになった場合には、この補助金額を縮小することが可能かどうか、そうした検討も必要だろう。 それでは、スポーツ団体への補助金・交付金についてお諮りする。 資料のとおり令和4年度の「予算額を限度として交付」してよろしいか。 (一同承認)

(2)報告事項

事務局

「①第2次所沢市スポーツ推進計画における進捗状況について」
(資料4について事務局より説明をした。)

会長

今の説明について質問や意見等はあるか。

委員

人口34万人に対して5,000人にアンケートでは、少ないのではない
か。

事務局

この調査は、市民意識調査の一部として実施したもので、配布数を増やすこ
とは難しい。仮に全市民に配布した場合と比較しても十分に効果的な数値で
あることから、数を絞って調査しているものである。

委員

次回から、資料を作成していただく際には、アンケート結果の資料には、基
礎資料として回答者の比率を掲載したり、施設の利用者数に稼働率なども掲
載していただいた方が検討しやすい。

会長

資料については事務局で検討してください。

事務局

「②第3次所沢市スポーツ推進計画(素案)について」
(資料3について事務局より説明をした。)

委員

言葉の意味について。市として「健康」という言葉に定義はあるのか。アン
ケートに「健康とを感じるか」という問いがあるが、人によって感じ取り方が
違うので、定義づけがあるとよい。

会長

意見として承る。

事務局

「③令和5年度主な事業予定について」
(資料4、5、6について事務局より説明をした。)

会長

今の説明について質問や意見等はあるか。

(質問や意見なし)

事務局

「④その他」

運動部活動の地域移行化の進捗状況について報告した。

昨年スポーツ庁・文化庁より、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在
り方等に関する総合的なガイドライン」が公表され、令和5年度から令和7
年度までの3年間で「改革推進期間」として地域連携・地域移行に取り組み
つつ、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指すこととされた。また、
地域クラブ活動は社会教育であると明記された。

埼玉県では、検討委員会が立ち上げられ、部活動地域移行の指針を作成し、
令和5年度に公表される予定である。市としては、まず、休日の部活動につ
いて地域に移行をしていくことを目指し、この3年間検討をしていくことと
した。昨年度は、視察や情報収集に努め、各中学校への校長先生方へのアン
ケート、スポーツ団体へのアンケートを行った。そして、今年度より、検討

	<p>委員会を立ち上げ、先月、第1回検討委員会を開催した。</p> <p>部活動地域移行については、教育とスポーツ・文化活動、地域のスポーツ・文化活動の在り方について、大きな影響を与える案件と認識しており、県の方針も出ていないなかなか先の見えない状況ではあるが、慎重かつスピーディーに取り組んでいけたらと考えている。</p>
<p>会 長</p>	<p>今の説明について質問や意見等はあるか。 (質問や意見なし)</p>
	<p>最後に、全体について質問はあるか。</p>
<p>委 員</p>	<p>所沢シティマラソン大会の開催日はいつか</p>
<p>事 務 局</p>	<p>現在調整中である。決まり次第お知らせする。</p>
<p>会 長</p>	<p>議事については以上である。</p>
<p>副 会 長</p>	<p>あいさつにより閉会。</p>